

# 溶接技術科の紹介

溶接技術科では「**溶接**」を中心に、金属の加工方法を身につけることが出来ます。



「溶接って何なの?」と知らない方も多いと思いますが、  
金属と金属をつなぎ合わせる接合法になります。

溶接は**こんなところ**に使われています!!



こんな身近な  
ところにも

ナビゲーター  
ポリーちゃん

それでは、実際にどんな場所で作業するのか見ていきましょう！！

まずは、金属加工第1実習場です。



ここでは金属の加工方法が習得できます。



材料の切断

材料の穴あけ

材料の曲げ加工



シャーリングマシン



ボール盤



プレスブレーキ

それぞれの作業を覚えて、次のようなものが**作れる**ようになります。



BBQコンロ

続いて、金属第2 実習場をご案内します。



金属第2 実習場



半自動アーク溶接ブース

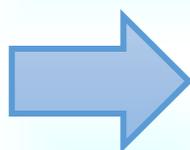
ここでは、主に被覆アーク溶接と半自動（炭酸ガス）アーク溶接の技能・技術が習得できます。

被覆アーク溶接は、昔からあるアーク溶接作業であり、

**現場**での溶接作業に向いています。



被覆アーク溶接



こんな仕事で活躍！！



建設現場などの溶接、補修

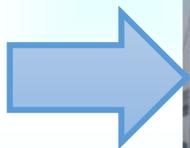
半自動（炭酸ガス）アーク溶接は細長いワイヤを溶かし込み溶接する

方法で、

建物や船など**大型の構造物**を製作するのに向いています。



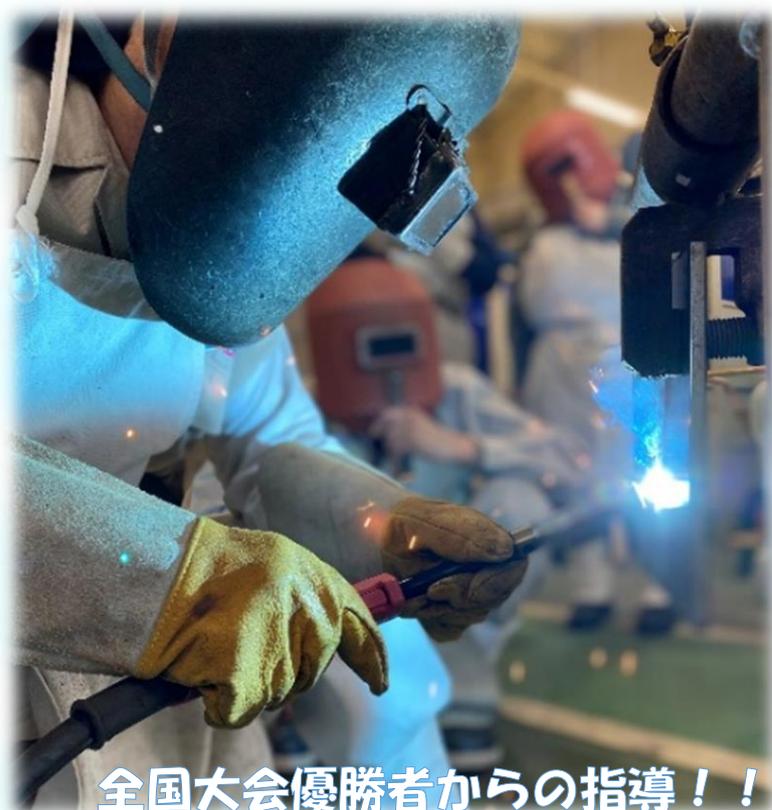
半自動アーク溶接



こんな仕事で活躍！！



橋や船などの**大型な製品**の製作



全国大会優勝者からの指導！！

**溶接コンクール**と呼ばれる年齢制限のない、腕に覚えのある方々が出場する大会で、地区大会、県大会を勝ち抜き、**全国大会で1位**に輝いた先生から教えてもらうチャンスがあります。

最後に、多目的実習場をご案内します。



多目的実習場



TIG 溶接ブース

ここでは TIG 溶接に関わる技能・技術を習得します。

TIG 溶接は、薄物や配管、精密さを求めるところで広く使われおり、

特にこの県北地域では**需要が高い**溶接作業です。



火花が飛ばない溶接のため、より**安全に作業**することができ、  
緻密さが求められる溶接です。

訓練では**溶接の品質**も確認していきます。



溶接をした課題を通じて、どこに**問題があったのか**を気づいてもらい、

**溶接の品質を高め**てもらっています。

# 受講中に**資格**が取れる

## ガス溶接技能講習



## アーク溶接特別教育



## 自由研削砥石特別教育



授業を受ける中で、上記の**3つの資格**が取ることが出来ます。

自動車の運転免許と同じように、機器を取り扱う上で必要となる資格を無料でとることが出来ます。(テキスト代は実費)

また、取り扱う免許とは別に**技量(腕前)を示す資格**にチャレンジすることが出来ます。(任意受験、費用は自己負担 約1万5000円前後)

それが、**溶接技能者評価試験**です。



適格性証明書の一例



この資格を取得すると、**他の求職者と差が生まれ**、就職を有利に進めることができます。また、勤め先によって変わりますが、**月々の給与に資格手当**として反映される資格になります！

しかも、**試験会場は当施設**であるため、使い慣れた機械で受験することができ、安心して試験に臨むことができます。(合格率は約**90%**以上)

開催時期は**6、10、2月**になり、受験のチャンスがあります。

## 就職先について

訓練を受けて就職された方の多くは、**溶接工、製缶工、配管工**などの**溶接**に携わる職種で勤めています。県北は**工業の町**として栄えていることもあり、関連する企業も**沢山**あります。年齢や職歴にも関係はありますが、関連する**企業から直接指名**をいただくことも多く、就職に繋がることがあります。過去に就職された就職先の一例はパンフレットをご参照下さい。



**最後に、**

ものづくりに興味がある「**あなた**」を、溶接技術科はお待ちしております。  
実際にやってみると、この仕事の楽しさをわかっていただけると思います。  
不安があると思いますが、皆さん初めての方達ばかりですので、焦らず自分のペースで覚えていけばいいんです。

この機会が、あなたの新たな道を開く**第一歩**になることを期待しています。



今日は、施設見学会にご参加いただきありがとうございました。

